



ザンビアの経済概況・月報(2013年4月)

主要な経済ニュース(4月)

主なマクロ経済指標	2012年	2013年
・人口(百万人)	13.82	13.9(2013)*1
・人口増加率(%)	2.8	2.8(2000-2010)
・失業率(%)	13.0(2010)	-
・実質GDP(百万米ドル)	20,680	-
・名目GDP(百万米ドル)	23,680	21,360(2013)*1
・GDP成長率(%)	6.1~6.5	6.9(2013)*1
・一人当たりGNI(米ドル)	1,358*2	-
・インフレ率(%)	6.57	6.5(April)
・消費者物価指数(2009年=100)	126.1(Dec)	129.6(April)
・貿易収支(百万米ドル)	1,067	57.18(March)*3
・対日貿易収支(百万米ドル)	-97.48*5	-8.63(March)*4
・輸出(総額,百万米ドル)*6	8,346	871.48(March)*3
・対日輸出(百万米ドル)	50.45*5	3.28(March)*4
・輸入(総額,百万米ドル)*6	7,279	814.30(March)*3
・対日輸入(百万米ドル)	147.94*5	11.91(March)*4
・経常収支(百万米ドル)	-1,048	-
・対外直接投資(百万米ドル)	3,448(2011)	-
・対内直接投資(百万米ドル)	12,932(2011)	-
・金・外貨準備高(百万米ドル)	2,616(2012末)	-
・対外債務残高(百万米ドル)	5,445(2012末)	-
・為替レート(対米ドル)	5,100 ZMK	5.350 ZMW(April)*6
・主要政策金利(現行,年利%)	9.09	9.25
・地方電化普及率(%)	3.1(2004 est)	4.5(2010 est)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値

※小点数第3位以下四捨五入

*1	エコノミスト・インテリジェンス・ユニット(EIU)の予測値
*2	購買力平価(PPP)による一人当たりGNI
*3	ザンビア中央統計局(CSO)の数値。 1USD=5.369 ZMW(2013年3月のザンビア中央銀行為替相場)を用いて換算
*4	財務省貿易統計の数値。 1USD=89円(2013年3月の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
*3/4	<2013年3月> 主要輸出品目:銅/コバルト/マンガン, 綿花, 水力関連機器 主要貿易相手国(輸出):スイス 34.8%, 中国 23.1%, コンゴ(民) 17.6%, 南アフリカ 8.8%, インド 3.7% 主要輸入品目:銅/コバルト関連品, 機械類, 輸送機器, 油製品, 繊維 主要貿易相手国(輸入):南アフリカ 31.9%, コンゴ(民) 18.9%, 中国 7.6%, ケニア 7.3%, 日本 4.9%
*5	財務省貿易統計の数値。 1USD=79円(2012年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
*6	2013年1月1日から通貨クワチャのデノミネーションが実施され、1,000 ZMK(旧通貨) = 1 ZMW(新通貨)へと通貨単位が変更となった。

<ザンビアの税制度>(出典:ザンビア歳入庁)

法人税: 35%

但し、農業及び非伝統的産品(銅やコバルトを除く全ての輸出品)に係る収益に対しては15%の課税、ルサカ証券取引所に上場している企業に対しては33%課税。また、25万クワチャを超える収益のある金融機関に対しては、40%課税。

付加価値税(VAT): 16%

特定の品目・サービスについては、ゼロ関税あるいは免税。VATの登録は、1995年のVAT法第4条に定められているとおり、標準関税及びゼロ関税のモノ・サービスを扱い、課税可能な粗利益が年間20万クワチャを超える全ての販売業者及び供給業者に義務付けられる。(粗利益が年間20万クワチャを下回る業者に関しては、登録は任意。)

関税: 輸入関税は以下3分類

25%	最終製品
15%	半製品
0-5%	原材料, 資本財

1. “サタ大統領、中央銀行改正法案に署名”(Daily, 2日)

当国における資本逃避を防止する目的で、マイケル・サタ大統領は今般、ザンビア中央銀行法改正案に署名した。同改正法により、中央銀行は国内外の投資家による取引をモニタリングすることが可能となる。サタ大統領によれば、同改正法案は議会の最終審議を経て前週に承認され、法律として制定された。

2. “ザンビア政府が鉄道補修に向けて、ZRL社に5,000万米ドルを拠出”(Daily, 2日)

ザンビア政府は先月、ザンビア鉄道(ZRL)社に対し、鉄道補修のために5,000万米ドルを拠出した。クリストファー・ヤルマ運輸公共事業調達通信大臣は、以前にも1億2,000万米ドルをZRLに拠出している、と述べた。

3. “英国政府、栄養プログラムに1億3,000万クワチャを拠出予定”(Times, 3日)

英国政府は、英国国際開発庁(DFID)を通じて、子ども及び出産適齢期の女性の間での低栄養を減らす目的で、合計1億3,000万クワチャを拠出予定、と発表した。

4. “ザンビア政府、石油及びガス探査ライセンス取消し通知を发出”(Daily, 4日)

ザンビア政府は、2011年に石油及びガスの探査ライセンスを付与した15社に対し、ライセンス取消し通知を发出し始めた、と述べた。また、透明性のある利用可能なシステムが整った後に、石油及びガス業界に関して再告知をする予定であると述べた。

5. “サタ大統領、ザンビアへの投資を呼びかける”(Times, 8日)

中国訪問中のサタ大統領はボアオ・アジア・フォーラム開会式の基調演説において、広いアフリカ市場に到達する上でザンビアをエントリポイントとして欲しい旨、アジア諸国に呼びかけた。また、ザンビアが継続した投資政策と安定した政治環境を有する魅力的な投資先であるとも述べた。

6. “ザンビア政府、改定された国家地方分権化政策を承認”(Daily, 10日)

ザンビア政府は、改定された国家地方分権化政策(NDP)を承認した。2004年に発表された同政策を、現PF政権のビジョンを反映させたものとするため、今般の改定にいたったもの。(注:PF政権はマニフェストの中で地方行政の強化を重要政策の一つに掲げている。)

7. “ザンビアは民間セクターに投資すべき-駐ザンビア英国大使”(Times, 11日)

ジェームズ・ソートン駐ザンビア英国大使は、ザンビアが経済活動のピークに到達しており、さらに前に進むために、より活気のある民間セクターの貢献が必要であると述べた。同大使は投資のエキスパートを率いてザンビア財務省関係者と面会し、英国を始めとするドナー関係者はザンビアの良好な投資環境を歓迎し、引き続き必要な支援をする用意が出来ている、とも述べた。

8. “サタ大統領、投資家に保証”(Times, 12日)

サタ大統領は、中央銀行法改正が、外国からの投資を抑制するものではなく、むしろザンビアの成長機会を促し、スムーズな計画プロセスを図るものである、と述べた。大統領は、同改正法が取り入れるモニタリングのメカニズムについて言及し、あくまでもモニタリングが当国における資本逃避を防止する目的を有しており、国内外の利益を保護するためである、と述べた。

9. “アフリカ開発基金、畜産業を支援”(Daily, 16日)

アフリカ開発基金(ADF)は、ザンビアで畜産業に従事する農家の所得向上を目指す畜産インフラ支援プロジェクト(LISP)に対し、短期ローンを提供する予定である、と述べた。

10. “中国企業、カウンダ初代大統領夫人に敬意を表し、学校を建設予定”(Times, 19日)

中国の鉱山会社であるHwatai Mining Investments Corporationは、故ベティ・カウンダ初代大統領夫人に敬意を表して、社会的に恵まれない人々のための近代的な数百年クワチャ相当の技術訓練校を建設予定である、と発表した。

11. “欧州連合、ザンビアのコミュニティ・スクールを支援”(Times, 19日)

欧州連合(EU)は、ザンビアのコミュニティ・スクールの施設改良や職員へのトレーニング実施を支援するため、ザンビア政府に対して750,000ユーロ(5,250,000クワチャ相当)の財政支援を提供した。

12. “ザンビア、投資増加を記録する見込み”(Daily, 23日)

ザンビア政府が受けている様々な外国投資(FDI)のブレイジ額に鑑みると、本年の投資額はおよそ100億米ドル相当に増加する見込み。

13. “IMF及び世銀は、ザンビア経済について楽観的”(Times, 25日)

チクワンダ財務大臣によれば、IMF及び世銀は、鍵となる経済関連分野において、ザンビアがポジティブな歩みを進めていることに楽観的な見方を示している。

14. “ザンビアの格付け「B+」は確かなもの”(Times, 26日)

スタンダード&プアーズ(S&P)社は、ザンビア経済見通しを「B+、安定的(stable)」と評価した。評価背景として、外国為替管理がなされる可能性を含めた近年のザンビア政府による政策の変更は政府の経済政策の不安定さを増大させている、とする一方、こうした一連の政策変更がザンビアの対外的、財政的な立ち位置を弱める程の影響はないであろう、としている。

15. “鋼鉄の需要は30万トンに-ザンビア開発庁”(Daily, 29日)

ザンビア開発庁(ZDA)は、ザンビアにおける鋼鉄の需要が2011年の20万トンから、2016年には30万トンに(平均年間成長率12%にて)増加する見込みである、と述べた。

16. “投資ブレイジ、66.4%増を記録-ZDA”(Post, 30日)

ザンビア開発庁(ZDA)は、ザンビアの投資環境を背景に、様々なセクターにおける2013年第一四半期の合計投資ブレイジ額が、前年同期比で66.4%増加し、およそ2,316百万米ドルに上っていると発表した(前年同期は、およそ1,392百万米ドル。)